

4. 学問所「文行館」跡

藩政時代、垂水は学問が大変盛んで、垂水島津家10代貴澄は安永5年（1776）、学問所「文行館」を創設しました。安永2年（1773）年に創立された藩校「造士館」に次いで、郷校としては藩内で一番目の創立でした。

文行館は明治まで続き、家老の伊集院兼愷、伊地知季虔、和田英作の父・秀豊など、多くの人材を輩出しました。

